



ご挨拶

明けましておめでとうござい
ます。新しい年を迎えるにあたつ
て謹んでご挨拶を申し上げます。
皆様方にあつては、輝かし
い新年をお迎えの事と存じ上げ
ます。

さて昨年を振り返りますと、
長引くコロナ対策で、利用者様
の活動制限や保護者様等による
面会の自粛や抑制等に協力して
頂くなど多大なご不便をおかけ
しました年でありました。

そこで今年も、コロナ・イン
フルエンザ対策をしつつ、特に
これに過敏になることなく、各
種行事や活動の中を広げ、利用
者様の気分転換やストレス解消
につながる支援に指向してい
きたいと思っております。具体的
には、昨年末に新しく寄贈してい
ただいた打楽器等（ボンゴ、カ
フオン、コンガ、ギロ等）の効
果的な活用です。

はじめて利用者様、全員で合
奏した時の事です。私がこれま
でに見たことのない笑顔にあふ

れていたのです。この打楽器等
による練習や演奏会を恒例化し
楽しみを増やしたく思います。

更に昨年末に草花で覆われて
いた土面を全面人工芝にしまし
た。このことで履物を履き替え
ずに庭に出て外気や陽光を浴び
ることができるようになりました。

この為、昨年まで外出もまま
ならない閉塞がちの施設棟内中
心の日常生活から一変する活動
が期待されます。特に冬の暖か
い日や春から秋にかけて屋外で
の各種行事を計画的に増やし少
しでも謳歌できればと思ってい
ます。

この様に月並みではありません
が、『本年も利用者様が支援を
満足しているか、職員が最大の
支援を実現しているかを主題』
に所信の一端を述べさせていた
だきます。

当法人は、指定障害者支援施
設、生活介護事業所、生活相談
センターを運営しております。

その理念は、利用者様の『一
人の人間として人格と個性を尊

発行所 聖和福祉会 聖愛園

〒519-2211
三重県多気郡
多気町丹生4701
TEL 0598-49-3115
FAX 0598-49-3783

サニープレイス

〒515-0052
三重県松阪市
山室町2580
TEL 0598-30-5585
FAX 0598-30-5586

重し誠意を持った支援と生きが
いと楽しみを感受出来る生活の
確保』です。
前述の演奏活動や屋外活動で
も当理念を念頭に支援をしてい
きます。

最後になりましたが、今年も、
卯年、皆様方の跳ねるような飛
躍を願うとともに、ご自愛され
ますよう、又ご多幸とご健勝を
祈念いたします。

聖和福祉会 理事長

田山 耕三



聖愛園 写真館

お誕生日のお祝いの写
真を集めました☆



聖愛園では毎月利用者
さんのお誕生日をお祝
いする誕生日喫茶を行っ
ています。



ハロウィン パーティー



皆さんでゲームや記念
写真を撮って楽しみま
した☆彡

生活支援員 松田 紀子

聖愛園では、十月二十六日にハロウィンパーティーを開催しました。長引くコロナ禍で、少しでも利用者さんの笑顔が増えるようにと職員間で話し合い、楽しい飾り付けや活動を考えました。
ハロウィンには欠かせないカボチャのジャックオーランタンやかわいいおばけ達、コウモリやクモの菓で会場を賑やかに飾り、ハロウィンらしいちよっぴり怖い音楽も流し、職員が仮装をしたら準備は完了です。
いつもの輪投げやボーリングも、全てハロウィン仕様に飾られて、楽しい雰囲気の中で順番にゲームを楽しんでいただきました。おやつは、地域のスイーツ店から届いた「カボチャプリン」です。濃厚でとても美味しいと毎年楽しみにしてくれています。
顔出しパネルで記念写真を撮って、今年もたくさんの方の笑顔を残すことができました。

聖愛園での日常生活

令和四年十二月二十三日に開催予定でした聖愛園のクリスマス会はコロナウィルスの発生のため中止となってしまいました。楽しみにしていた利用者の方達だけでなく、数ヶ月前から少しずつ準備してきた職員にとっても残念な結果になりました。

クリスマス会の様子をご報告することが出来なため、今回は聖愛園での最近の日常生活の様子を少しご紹介したいと思います。

ここ数年、コロナウィルスのため外出の機会がめっきり減ったのですが、園内での新しい楽しみも出来ました。

談話室でのテレビが新しくなったことにより、インターネットでの動画配信サービスを談話室で見られるようになったことです。

世界中の様々な方が色々な動画を配信している動画配信ですが、利用者の方の好みは大体決まっています。男性の利用者の方は自動車や電車を、女性の利用者の方は子猫や子犬の動画を好んで楽しんでいきます。

時には見たい動画が異なりテレビの取り合いが起こることもありますが、毎日賑やかに楽しんでいきます。

ほんの少しですが最近の園内での過ごし方をご紹介させて頂きました。
次回こそ無事にクリスマス会が出来れば良いと思っています。

生活支援員 松本 猛



医務だより

寒さも一段と厳しくなって参りました。
今年にはコロナ・インフルエンザの同時流行も心配されています。長丁場で疲れやストレスも溜まりますが、頑張って乗り切りましょう。

前期健康診断

令和4年9月2日午前中、検診車による胸部レントゲン撮影が行われました。いつもと違う空気から恐怖感を感じる方や車椅子のままリフトで乗降する楽しさを感じる方と様子は様々でした。午後からは医師による診察と採血が行われ、痛みを我慢しながら頑張る姿が印象的でした。



救急救命訓練

松阪広域消防勢和分署の指導の下、職員を対象に心肺蘇生・AEDの訓練を令和4年11月29日に実施しました。コロナ禍で心肺蘇生の内容にも変化があり、

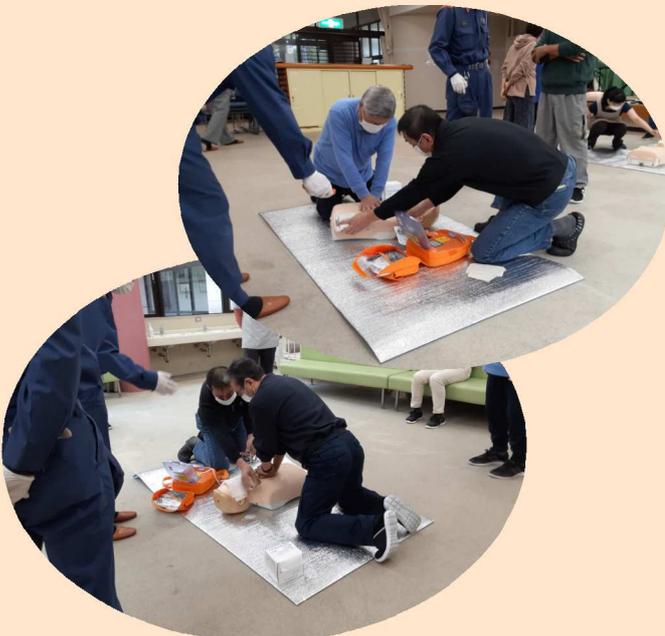
①傷病者は発見時からエアロゾル感染の危険があることを前提とした対応が必要である。

②人工呼吸は行わずに胸骨圧迫とAEDを行う。

という説明を聞いた後、感染対策として換気を十分に行いながらグループに分かれて実務研修を行いました。参加した職員が救助者の全工程を体験し、救急隊員に直接疑問や不安点を伝え、マンツーマンの指導を受けることができました。

その他、窒息時の対応として（ハイムリッヒ法・背部殴打法）について救急隊員による実践と説明、救急車要請時の必要事項や注意点の説明等、直ちに実践できる様な充実した講習をして頂きました。

救命訓練は毎年実施していますが、コロナ禍で毎年何かの手順に変化があり、その都度新しい情報を取り入れた訓練を実施して頂いています。今後も職員のスキルアップに繋がる様、継続して行きたいと思えます。



《利用者さんの健康管理》

- ・前期健康診断 R4. 9. 2
- ・後期健康診断 R5. 2. 24（予定）
- ・コロナワクチン5回目 R4. 11. 17（一部利用者さん除く）
- ・インフルエンザワクチン R4. 11. 17（全利用者さん）

《職員の健康管理》

- ・後期健康診断 R4. 11月・12月（とみやま医院）
- ・コロナワクチン R4. 11. 17（希望職員）
- ・インフルエンザワクチン R4. 11. 17（希望職員）

看護師 井元 美代子

音楽レクリエーション

聖愛園では、月に一度、音楽レクリエーションを行っています。施設長によるフルート、職員のハーモニカやリコーダーなどの演奏。おもに季節に合わせた曲やなじみのある曲、なつかしいヒット曲、また利用者さんからのリクエスト曲などを演奏しています。コロナ禍であり大きな声を出して歌うことはまだまだ難しいですが演奏が始まると手拍子や足踏みをしたり、体を自然に動かし楽しまれていく方も見えます。普段、表情が硬い方も音楽が流れると表情が和らいで見える様子もありました。そんな中、昨年、三菱電機ビルテクノサービス株式会社様から助成金をいただき楽器を購入することができました。カステネット、タンバリン、ウクレレ、キーボード、ボンゴ、カフオン、マラカスなど、届いた楽器を見て感激される利用者さんもいました。

音楽を聞くと心が安らいだり、気持ちの切り替えができたり、なつかしい記憶がよみがえってきたり人によって違いはあると思いますがいろいろな効果があると聞きます。

新型コロナウイルスの感染が拡大してからそれまで当たり前に過ごしてきた日常が大きく変わりました。

そんな状況ではあります感染予防を図り、利用者の皆さんと一緒に楽器を使用し音楽の時間を楽しみたいと思います。

支援部部长 藤村 里香



↑あまり馴染みのない楽器に不思議そうにされていましたが、すぐに楽しそうに演奏されました！



みんなで演奏会



おもしろい音が出る楽器に興味深々の様子でした♪



聖愛園運動会



↑今年も恒例の玉入れ競争からスタート！皆さん掛け声を出しながらたくさんボールをかごに入れていました。



紅組白組 フレイフレイ！



応援席からも「がんばれー！」と応援の声が聞こえていました。

令和四年もコロナウイルスへの対応と共存という中ではありましたが、九月二十八日に小規模ながらも運動会を行なう事が出来ました。競技としては、紅白玉入れ、お菓子取り競争、パラバルーンの三種目です。利用者の心身のレベルは様々ではありますが各人が自分の能力の中で力を発揮し、それぞれ楽しんで頂けたのではないかと思います。紅白玉入れにおいては、上へ投げる事が難しい方の為に、地面に置いて下へ投げ入れる様にカゴを購入し、上と下の二方向に行なっていました。こうする事で支援員の介助なく実際の自分の力のみで競技に参加出来る方も多くなり喜んで頂けたのではないかと思います。

運動会終了後には、食堂へ移動し各人がお菓子取り競争で取ったお菓子を食べて頂きました。短時間ではありましたが、今年も皆さん怪我もなく終える事が出来て良かったです。来年の運動会では、少しでもこのコロナ禍の状況が好転している事を願い、運動会の報告とさせて頂きます。ありがとうございます。

生活支援員 奥野 哲也

お誕生日メニュー

お誕生日の方々に食べたいものを聞き取りし、発語が難しい方には食事のイラスト表の中から指差しで選んで頂き、意思表示が難しい方には、好みの料理やデザートをお誕生日メニューとして提供しています。

令和四年度の聖愛園ランキングは、散らし寿司、ラーメン、唐揚げです。毎年ランキングが変わる為聞き取りが楽しみです。

リクエストされたメニューをもとに委託会社(株)トモの栄養士と共に、使用する食材や盛り付け等を相談し提供を行っています。

お食事が目の前に並ぶと喜んで召し上がって頂いており、我々職員も厨房職員も利用者さんの嬉しそうな姿を見て力が湧いてきます。

幸せな気持ちは連鎖します。私たちの想いもきっと利用者さんに届いていることでしょう。今後も利用者さんのハッと驚く表情や、笑顔がこぼれるような食事を提供出来るよう日々の業務に取り組んでいきたいと思えます。

栄養士 野田 未有



スパゲティやハンバーグも利用者さんの大人気メニューです☆



ご厚情深く御礼
申し上げます

自令和四年七月二十九日
至令和四年十二月三十日

ご芳志ご芳名 (敬称省略)

(匿名で頂戴しております)

物品寄付ご芳名 (敬称省略)

- 水谷ゆかり・山野弘子・堀内美志子
- 印南勝・中田弘子・東谷順子
- 早崎喜代子・浅野弘・川上悦子
- (他にも匿名で品物を頂戴しております)

機関紙ひだまり第五十七号を発行させていただきました。ご一読いただければ幸いです。宜しければ聖愛園とサニープレイスのブログもご覧下さい。

<http://seiaien.exblog.jp/>
<http://seiwafukushikai.com/blog/>

編集 聖愛園

田所 有須